

令和7年度学校評価 学校運営協議会委員からのご意見

領域		中期経営目標	
みんなが当事者として、自ら歩む道をつくる	体力向上	「運動を頑張り、体が強くなった。」 と回答した人の割合 生徒 82.3% (+6.0) 保護者 92.2% (+6.5) 教員 96.3% (+6.7)	<p>全ての方が昨年度より評価が上がっていて、素晴らしいですね。</p> <p>成果が上がっていると思います。</p> <p>体力をつけることによって、色々な分野で実力を発揮できると思う。積極的に取り組めた事は素晴らしい。</p> <p>年年運動部活は減少していると思いますが部活員は増加していますか？ 未加入者の勧誘はどうしていますか？ 担当部活責任者の負担軽減はどうしていますか？</p> <p>持久走イベントを開催する等、生徒の運動習慣向上策を行う等、体力向上に取り組んでいた。</p>
	学びの革新	「授業の内容がよくわかる」と回答した割合 生徒 83.9% (-2.6) 保護者 88.0% (+10.3) 教員 92.5% (+6.7)	<p>「-2.6」となっていますが、授業の内容がよくわかると聞かれて、83%の生徒がよくわかると答えられるのは、私的には高い数値だと思います。単元毎に勉強すると、得手不得手の自己分析でき、回数も多いので机に向かう時間も増えているのではないかと思います。でも、その苦手部分がわかるからこそ、よくわかると生徒は言えないのかもしれませんがね。</p> <p>生徒の回答が前年比減少に対し、保護者の回答が前年を大きく上回っているのは何故ですか？</p> <p>授業の理解度が減少傾向にあるのは、小学校からの学習理解度が関係しているのか？教科別の結果が分からないが、数学などは特に小学校の学習が関係してくると思う。</p> <p>単元テストに改め2年目のため、次年度以降改善すべきと考える。授業改善推進拠点校として、指導方法の改善が図られることが必須と考える。</p>
みんなの多様な学びとあわせをつくる	豊かな人間性の育成	「運動会・合唱コン等の行事に参加し所属感・連帯感が高まった」と回答した割合 生徒 94.8% (+1.4) 保護者 97.1% (+3.8) 教員 96.3% (-3.7)	<p>95%程度と高い数値ですね。協力して何かを作り上げる達成感が数字に出ていて素敵ですね。</p> <p>成果が上がっていると思います。</p> <p>各行事に関しては、主体的に取組み、協力し合い、全力で表現する姿を見ることができ、素晴らしかった。</p> <p>一つ一つの行事を大切に、協力することの大切さ実感してもらいたい。合唱コンは素晴らしかったです。</p>
	豊かな人間性の育成	「人間性が向上したと感じた」と回答した割合 生徒 93.3% (+4.1) 保護者 87.3% (+7.9) 教員 92.3% (+10.2)	<p>生徒達の数値が高いことは生活の中で幸せに満たされている子が多いのかな。と安心しました。</p> <p>成果が上がっていると思います。</p> <p>アンケートをとり、何を目標とするのかを明確にしている事は、取組みにも生きてくると思う。</p> <p>豊かな人間性の育成ということで、評価点はともに上位のため、幸せな人間性を育ててもらいたい。</p>
社会と未来に開き、みんなで作る	豊かな人間性の育成	「地域の方と交流を行い、自分の成長につながった」と回答した割合 生徒 80.9% (+4.0) 保護者 80.6% (+6.1) 教員 92.6% (+9.9)	<p>なかなか地域の方との交流は機会を作らないと（大人が用意しないと）難しいですね。職業体験など行うことで将来の見通しはできるのかなと思います。</p> <p>「自分の成長」とありますが、具体的にどのように成長したと生徒は感じているのでしょうか？</p> <p>自分が住んでいる地域のかたと繋がり、交流を持つことが、地域を好きになる第一歩だと思う。</p> <p>体育祭・文化祭に父兄以外地域の人を招待、地域のイベント（清掃・防災訓練）への父兄一緒に参加をPTAを介して呼びかけする。</p> <p>職場体験や日野市研究をはじめ、さらに地域の各種行事に参加してもらい、地域のリーダーになってもらえたらと思います。</p>
	豊かな人間性の育成	「避難訓練などの取組を通して、自助・共助の意識が高まった」と回答した割合 生徒 92.5% (+3.9) 保護者 91.0% (+2.6) 教員 92.5% (-0.6)	<p>いつ起きるか分からない災害に備えての心構え、身の守り方、繰り返しの訓練が大事ですね。意識が高いのは心強いです。</p> <p>成果が上がっていると思います。</p> <p>地域全体での防災訓練はなかなか難しいが、いざとなったら必須になる。地域で実施出来る体制を模索できたらと思う。</p> <p>前段で記述、地域防災訓練をひまわり等で通知して、家族と一緒に参加の働きかけをしてはどうか。</p> <p>避難訓練に地域の自治会や老人会に声をかけて、避難所運営について話す機会を設けたらどうか。</p>
安全・安心	安全・安心の推進	「登校支援教室、ステップ教室等や保健室等の相談など、個別の支援が充実している」と回答した割合 生徒 84.2% (+1.2) 保護者 85.9% (+8.2) 教員 96.2% (+3.1)	<p>周りに不登校の子が身近にいるけど、どうしたらいいかわからない、どうにかしてあげたいともどかしく思っている保護者や生徒と学校側の支援の拡充に数値の差があるのではないかと思います。</p> <p>支援の結果、不登校傾向は減少しているのでしょうか？</p> <p>個々の生徒に関して、先生方は丁寧な対応をされていると思う。人員配置が出来ないのは予算の問題なのか、それとも人材確保が出来ないのか？</p> <p>LINE・SNSでの人間関係トラブルが不登校・いじめの大きな要因となっていますが、具体的な対策はありますか。</p> <p>不登校支援や学習支援ほか、生徒の多様化に応じるための人員配置予算を教育委員会に求め、支援体制を充実させるべきと考える。</p>
	安全・安心の推進	「先生方は「いじめ」や人間関係のトラブル等、悩みや相談に親身になって応じている」と回答した割合 生徒 87.2% (+1.6) 保護者 78.1% (+5.2) 教員 96.3% (-3.7)	<p>生徒も保護者も数値が増えていますね。きっと先生に相談できれば、親身になって応じてくださると思っけていても、ハードルが高い子も多いのかもしれませんがね。</p> <p>本件に関して、教員はよく取り組んでいると思います。</p> <p>いじめはその子の将来、又は命に関わること。これからも学校全体で未然防止対策をお願いしたい。</p> <p>一件発生とありますが、どのような解決策をとったのですか。</p> <p>生徒、保護者の評価点が低いので、詳細を精査し、改善に努めてもらいたい。</p>